

WEEKLY REPORT

SAGA YAMATO ROTARY CLUB

国際ロータリー第2740地区 第1グループ

第1105回例会

2017~2018年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリー：
変化をもたらす

RI 会長

イアン H.S. ライズリ (Sandringham RC)
第2740地区ガバナー
駒井 英基 (佐賀南 RC)

プログラム

2017年8月8日 (火)

- ① 開会点鐘
- ② 開会の辞
- ③ ロータリーソング
「我等の生業」
- ④ 四つのテスト
- ⑤ 来訪者紹介
- ⑥ 出席報告、ニコニコ BOX 報告
- ⑦ 幹事報告
会 食
- ⑧ 外部卓話
ロータリー財団委員会
資金推進委員会 委員長
永尾竹則 様 (佐賀西 RC)
- ⑨ 閉会点鐘

MEMO

次回例会

8月22日 (火) 18:30~龍登

創 立 1994/2/22
例会日 毎週火曜日 12:30~13:30
会場 ホテル龍登園 0952-62-3111
第4火曜日 18:30~19:30
会場 炭火焼肉丸美屋 0952-20-7770

会 長 井手浩利 幹 事 川浪正大
会報委員 古賀くみ子 吉村正則
事 務 局 佐賀市大和町大字東山田 1857-13
TEL・FAX 0952-37-9180
E-mail yamatorc358@juno.ocn.ne.jp

来訪者紹介

船津 美奈子 様

(多久 RC)

出席報告

7月18日／メイクアップ0名	26名中18名 (免除1名)	72.00%
7月25日／メイクアップ0名	26名中15名 (免除2名)	62.50%
8月01日／メイクアップ0名	27名中19名 (免除1名)	73.07%

ひとこと

井手会長

大和の花火大会も終わりましたが、我社が以前花火展というイベントをした際に作った模型です。花火の種類は、割物、ポカもの(垂れ柳)とがあります。昨今は保安距離の問題で大きい花火がますます上げずらくなってきています。



⇒



尺玉(割物)↑



空に約320m位上り

約300m広がる

保安距離が厳しく

半径200m範囲内には人が入れない

宮原会員

井手会長の話のとおりで、年々大きな花火が上げられなくなってきています。今年は残念ながら許可が間に合わず、従来の花火だけでしたが、来年からは手筒花火を西日本・佐賀の大和の名物にしようと思っています。



来年の浦川会員の雄姿予想図

米山記念奨学会50年のあゆみ 受贈

地区の米山委員を長くやっていたので、米山記念奨学会50年のあゆみを2冊取り寄せました。1冊をクラブに寄贈します。



堤和之会員

新会員紹介

江口 加代子 君

Relief リーフ／代表

佐賀市大財 1-5-11

TEL 0952-28-3113



会員卓話

内田国際奉仕委員長

堤和之さんから「ロータリー米山記念奨学会50年の歩み」を寄贈頂きましたので、読んだ感想をお話します。入会してから1年、今回は勉強するいい機会になりました。

米山記念奨学会の沿革を見てみると、米山梅吉さんの奉仕理念に感銘を受けて「米山基金」が出来たということです。

S27年「米山基金」設立

S35年「ロータリー米山記念奨学会」と改名

H24年「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」

まず、総資産額が85億円あることは驚異的でビックリしました。ネットで決算報告等情報を公開しているので見てみると(2015年度)事業費が年間12億5千万円。奨学金が10億5千何円。不透明な所とかあるのかと見てみましたが、財産目録、貸借対照表も詳しくとても分かりやすく、公益性の高い事が分かりました。「米山基金」では、任意ではあるが、一人年2,000円以上の寄付をお願いします。今の金額に換算すると16,000円になります。

私なりに国際奉仕とは何か考えてみた時に、PHP文庫「生かされて」、100日間で100万人の人が殺されたルアンダの民族間の紛争で生き残った方が書いた本を読んだこと、世界中のストリートチルドレンが1億~1.5億人いるということ。直接世界のどこかに出かけてボランティアをすることが難しい私達は、出来る事があるとすれば、ロータリーを通じて寄付をする事も大事な事ではないかと考えました。私自身も勉強を始めてからこの仕事につけて、仕事が出来て稼げて、ロータリーにも所属出来たと考えると、総ては勉強から始まっていると思います。寄付などで勉強の機会を与える事に繋がるのも奉仕だと思いました。

家族例会(映画上映)

『硫黄島~戦場の郵便配達~』

8月22日(火) 18:30~20:40頃

龍登園